

## 平成 26 年度の成果

プログラムの目的のため、3 科目を行い、1 科目を休講とした。

### (1) 国際研究集会企画演習

大学院生が中心となり小規模の国際研究集会を企画・立案・実行した。

#### 1. Frontier of Particle and Nuclear Physics

企画担当 早川大樹、齋藤 航

(平成 26 年 9 月 8 日) 20 名参加

単位取得者数 : 8 名

### (2) 国際研究実地演習

大学院生を外国の主要な研究機関の現場等へ派遣し、国際的な環境の中で研究を進展させる。あるいは、外国での学会に参加し研究発表するのを支援する。

派遣は 9 名で、派遣先内訳は、アメリカ 5 名、イギリス 1 名、ドイツ 1 名、フランス 1 名、ボリビア 1 名

単位取得者数 : 11 名 (前期 : 9 名、後期 2 名)

### (3) 研究企画演習

今年度は休講とした。

### (4) 英語理学講義

外国人講師 2 名を招聘し、以下のタイトルで英語による講義を行った。

#### 1. Understanding statics and dynamics of quantum phase transitions: Fidelity and Loschmidt echo

(Amit Dutta 氏、Indian Institute of Technology) 2014/5/8, 5/9, 5/14 (計 3 コマ)

#### 2. The Physics of Medical Imaging

(Christopher Bidinosti 氏、Department of Physics University of Winnipeg) 2014/6/12, 6/13, 6/19, 6/26(計 4 コマ)

単位取得者数 : 12 名

(5) 上記の 3 科目に加えて、FGIP:Foreign Graduate Students Invitation Program を行った。

外国の博士課程の大学院生を招聘して、日本人大学院生との共同研究を支援した。

招聘は合計 1 名で、フランスからである。